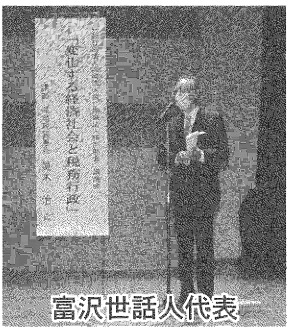


高崎税務署長講演会

優良法人特別部会（富沢好隆世話人代表）では、「税を考える週間」に先駆け10月27日（水）、高崎税務署長の眞木治氏をお招きし、会員約50名が参加した税務署長講演会を高崎市総合福祉センターたまごホールで開催しました。



富沢世話人代表

冒頭主催者を代表して富沢世話人代表が、新型コロナウイルスウィルス禍の状況下にあって、私ども法人会をはじめとして企業が一致団結してこの危機を乗り越える必要がある、その一翼を担う本会活動に会員の理解と協力をお願いしたいと挨拶しました。

講演会は「変化する経済社会と税務行政」と題して行われ、眞木署長は初めの

自己紹介で、職歴の大半である17年携わった査察の仕事はやりがいがあったが、昼夜問わずの出勤や、現場の環境の厳しさなど大変なこと多かったとふりかえり語りました。

講演の中では、様々な事例を挙げて刑法や税法の制定のきっかけや、法改正の状況等の対応を挙げ、変化する経済社会とのかかわり方を解説してくださいました。

昨今問題となっている、金の密輸と消費税の関係などの話題にも触れました。

